

平成 17 年 8 月 25 日（木）

関係者各位

大分大学まちなか研究室代表  
大分大学工学部教授  
佐藤 誠治

このまちをもっとステキにするために

### まちなかアートビレッジ構想タウノウォッチング & ワークショップ 開催について

大分県は 3 つの国宝や恵まれた自然条件により、現在多様化する観光ニーズに応え得る観光地類型を豊富に備えた地域であります。一方その核となる県都大分市の中心部は、磯崎新氏の建築作品や近代建築、現代アートなど複数の観光資源が存在しているものの、充分には活用されておらず観光地としての魅力に乏しい現状にあります。そこで我々は「アートビレッジ構想」を提案し、さらに多くの建築作品や多様な景観要素をデザイナーが強く意識して創造することを推進いたします。その結果、都市型観光地としての十分な器を整え快適なまちづくりを進め、大分市中心部をアーバンリゾート地区として確立し、県下全体の観光地としての魅力向上に寄与するものです。

「アートビレッジ構想」とは、大分市中心部を美しいまち、楽しいまち、環境と共生するまちにするために、優れたデザインの建築やストリートファニチュアなどの景観要素であふれたまちにする構想です。

まずは地域の方々と共にまちを歩き、現在どんなデザイン要素があるのかこれからどんな建築や景観をつくっていったら良いのかを、共に考えたいと思います。アートビレッジ構想の一環として、下記の通り「タウノウォッチング&ワークショップ」を開催致します。

ご多忙とは存じますが万障繰り合わせの上、是非ご参加下さい。

#### 記

- |     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 平成 17 年 9 月 15 日（木）<br>受付開始 12：00<br>タウノウォッチング 12：30 スタート<br>ワークショップ 15：30～17：30  |
| 場 所 | 集合：大分市コンパルホール 1 階吹き抜け広場（市民プラザ）<br>タウノウォッチング：大分駅北地区中心市街地<br>ワークショップ：大分市コンパルホール 3 階大会議室   |
| 内 容 | 「集合」<br>グループごとにタウノウォッチングの範囲をご案内し、ワークショップのためにどんな要素を撮影してきたらよいのか等を簡単に説明致します。<br>「タウノウォッチング」<br>学生と共に 4～5 つのグループに分かれて 5 つの地区を歩きます。その際学生に撮影してほしいポイントや要素についての意見をご指摘下さい。<br>「ワークショップ」<br>撮影してきた写真と意見を元に、全員で現在駅北ちくにあるデザイン要素の抽出と、改善すべき課題等を整理します。 |

以上